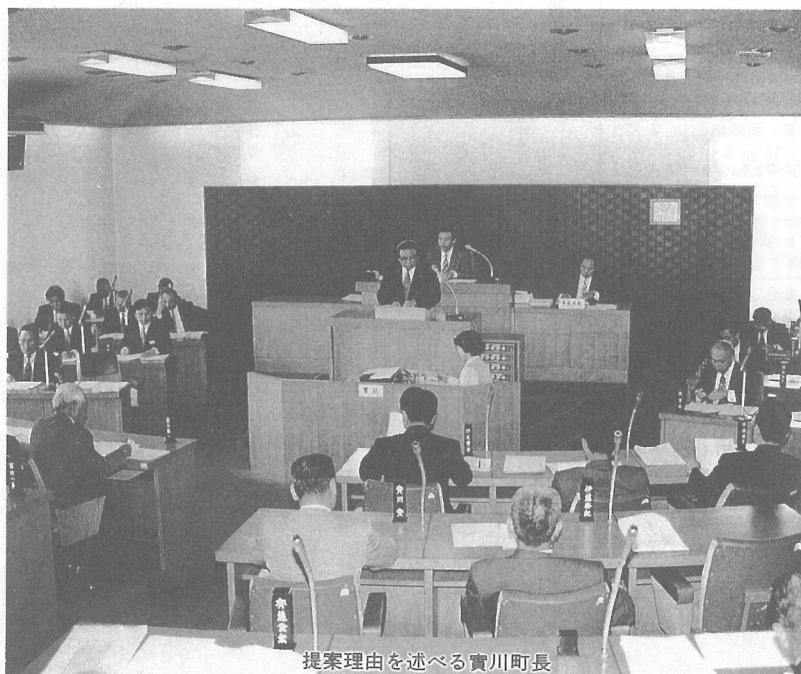


## 6月定例町議会

# 議長に市原利一氏 副議長に實川 實氏



6月定例町議会が、6月20日から28日までの9日間

を会期として開かれました。

今議会では、中学校建設基金設置条例など3議案が審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。

また、正副議長も改選され、議長に市原利一氏、副議長に實川 實氏が選任されました。

### 議案

## 中学校建設基金設置条例など3議案可決

### ▼横芝町立横芝中学校建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定

横芝中学校は、昭和36年に建設されてからすでに35年が経過し、校舎の老朽化が進んでいることや、また、運動場が狭く部活動にも支障をきたしているなど、かねてから拡張の要望が大きいことから将来の校舎建替えに備えるための資金準備の一環として、この条例が定められました。

### ▼横芝町保育所設置及び管理に関する条例の一部改正

近年の少子化傾向により、当町でもここ数年、町立保育所への入所児童数が減少しており、県と協議した結果、措置児童数と定員との格差を是正する必要が生じたため、大総保育所を除く3保育所の定員数の改正がおこなわれました。

(一) 内は改正前



積立金、千葉県地方土地開発公社委託に係る公共用地取得事業費、埋蔵文化財調査委託料などに4368万4千円を追加し、予算総額を54億2068万4千円としました。

### 報告

### ▼縁越明許費縁越計算書について

平成7年度横芝町一般会計補正予算で、縁越明許費を設定した縁越計算書の報告がありました。

### 監査委員の選任

町の会計を管理する監査委員は、知識経験者と議会議員から選任することになっています。今議会では、議会議員から選ばれていた伊藤裕之氏が監査委員を辞任したことにもない、新たに土屋英夫氏が選任されました。

源として、横芝中学校建設基金  
県支出金や前年度繰越金を財  
正予算議定